

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	腎移植患者における血清 PD-L1 値、血清 PD-1 値、血清脂肪酸分画と腎予後に関する後ろ向き観察研究		
1. 研究の目的と方法	腎移植療法は治療の進歩により移植腎の生着率が向上していますが、慢性拒絶反応、腎炎の再発、継続的な免疫抑制薬使用による副作用などが新たな課題となっています。近年、様々な分野で過剰な免疫反応を抑制する働きのある分子の一つである PD-L1 (Programmed cell Death ligand 1) や抗炎症作用のある脂肪酸が注目されていますが、移植腎予後との関連は明らかになっていません。本研究を通じて、腎移植患者の血清 PD-L1 値・血清 PD-1 値・血清脂肪酸分画の測定及び腎組織の PD-L1 免疫組織染色を行い、腎予後の関連の検討を行うことが目的です。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	先行研究「生体腎移植ドナー・レシピエント症例データ登録（承認番号：20-177）」のレジストリデータに登録されている方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	血液、尿、腎組織	
	(2) 試料の取得の方法	上記先行研究でいただいた保存されている血液・腎組織を使用します。	
	(3) 情報の種類	診療録情報(年齢、身体所見、薬剤情報等)、検査結果(血液検査、尿検査、画像検査、病理組織診断等)、イベント発生状況	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科講座
		氏名	山本 泉
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科講座 丸山之雄	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2023年8月頃～		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科講座 研究責任者：講師 山本 泉（やまもと いずみ） 窓口担当者：助教 林 綾香（はやし あやか） 電話番号：03-3433-1111（内線 3221） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：00
-----------------	--

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。